

## 喫煙防止教育のチェック項目

### 1) 学校へどのようにして入るか

校医ならば。総合学習などの時間をもらう

### 2) 時間の設定

授業時間は正味30分くらい。あつという間に時間は過ぎる

### 3) 対象者

子供に講義するのももちろんメインだがこどもの後ろにいる保護者や教員への講義も兼ねるという観点で。講義を聞いた先生が禁煙するきっかけになることが多い。保護者の禁煙のきっかけになることも経験している  
マスコミ対策もやった方がいい。喫煙者の先生や保護者の非難から身を守る術。PTAの行事にやれたら理想的

### 4) 教材

#### パネル

どこでもやれるので、便利。

カラーコピーを駆使して大きく作る必要がある。 ×

コストもかかるので共同利用のような形態ができると便利

#### CDROM

非常に鮮やかで、映画をみるような感じで

配布が容易。自分で編集してオリジナルの教材を作る

PCはどの学校にもあるので児童の教材としても使える

先生方の自習用の教材になる

液晶プロジェクタやPCがないとできない。 ×

#### OHP

cdromから、カラープリンタで印刷して利用できる

OHPはどこにでもある装置で簡単

画像が鮮明でない。動きが無くて物足りない。 ×

#### 液晶プロジェクタ

高価であるが、性能は格段に良くなっている

明るい部屋でも使用可能。ビデオ/PCが切り替え簡単。

リモコンで、離れてもPCを操作できる

製薬会社で貸してくれるところがある(三共、山之内など)

公民館や生涯学習センターなどで配備しているところも多い

中学などで自前で導入する施設が出てきている

事前に自分のPCと繋いで相性を確認する。

できればバックアップも用意する

#### スライド

医療関係者にはなじみの道具で使いやすい

スライド映写機をもたない学校が多い ×

暗くする必要がある > 暗幕がある部屋が少ない × ×

暗いと眠くなってしまふ。

#### ビデオ

CDROM+PCとボタン一つで切り替え可能

動画の説得力は非常に大きい

時間がかかる。授業枠に収めるには編集カットが必要 ×

内容が、以外と退屈なビデオがおおい。

#### プリント

必須。児童が家庭に持ち帰るから

繰り返し学習の効果もある。

授業を見に来ない先生方への教育もかねる

### 5) 授業後

感想文・手紙をもらうようにする

これは、必ずやった方がいい

作文の練習ということで、なるべくいっぱい書いてもらう

次回もやってみようというエネルギーになることがおおい

感想文に対する手紙を書く

必須。再度、教えたことの確認

保護者への教育もかねる

### 6) 継続性のある授業にするために

学校とのコンタクト

毎年、同じ学年で必ず講義をさせてもらえるように

学校の行事になるべく顔を出して、顔つなぎをしておく

繰り返しの講義を考える

低学年向けの講義と、高学年向けの講義を用意する

### 7) データを取る

アンケートで教育効果を評価する

アンケート形式を、なるべくそろえる

最終的にデータがでるようにする

長期的なフォローができれば理想

再度の、すり込み教育になることも期待できる

### 8) 授業スタイルの検討

文化祭、自由研究などで取り上げるように

うまく誘導できると

インターネットを使った教材勉強

webで、児童向けの教材を作る

講義で使ったスライドをHPに載せる

学校でのインターネット利用のいい教材・題材に

## 授業のポイント

### 1) ポイントは少なく

山は3つに絞る

#### ・ニコチンには依存性がある

やめるのは非常に大変。

一度吸ったら、死ぬまで吸わなければならない

タバコを吸うならば、死ぬまで吸う覚悟で火をつけない

一本の値段が、1000万円するタバコに火をつけたことと同じと

#### ・タバコの有害性(受動喫煙)

多くの害があることを説明

受動喫煙も正確な言葉を使って教える

歯のことや、胎児への影響なども加える

#### ・だまされてはいけない

タバコ産業の巧妙なCM戦略は本当か?

タバコを吸うことは本当に自由かを考えてみよう。

ニコチンに縛られていないか。

軽いタバコは君たち向けのタバコである事を教える

23歳を越してタバコを吸う人は少ない

君がタバコ会社の社長ならどのようにして売り上げを伸ばすか

きみたちが吸ってくれないと会社がつぶれる

どのようにしたら君たちが吸ってくれるか

タバコ会社の幹部は吸わない。その家族にも吸わせたくない

真実を知っているから。カネのためにタバコを売っているのだから

君たちが1本吸うと、「何も知らないやつがまた引っかけた」

「一生、タバコ会社へお金を貢ぐ無知なやつが引っかけた」

と、タバコ会社の幹部は思っていると説明する。

「大人への反発ぐらいの動機で吸うのはやめた方がいい」

この3点を繰り返し、強調する。

後の手紙などでも、ひたすら繰り返し。

### 2) 喫煙者を悪者にしない

タバコに関してはみんなが犠牲者

やめたいけれどもやめられない状態であることを説明

みんなが知らないで吸い始めたこと。

数カ月で中毒が起きることを説明する

### 3) 押しつけない

「選択」という言葉を使おう

高校/就職、学校選びなど、選択をすることで自分の人生

が決まることを説明。タバコと健康のどちらを選ぶかは、大事な「人生の選択」だという

学校を選択するとき内容を吟味して調べるのと同じ

「選択」するためには、「よく知ること」が大切

「真実を知ってから重要な選択をしよう」

### 4) 自分自身の将来の問題で自分で解決しなくてはならないことを強調

タバコ、健康は、父母などが守ってくれるのではなく、自分の問題。友達が吸おうが、親が吸おうが、自分の健康は自分でしか守れない

### 5) 実験やビデオを一つは入れる

ミミズや、タバコ人形の使用もいい

呼気中の一酸化炭素測定も可能ならやってみる

### 6) なるべくクイズ形式や質問をして、一緒に勉強していく体制にする

一方的にやさしい講義なので、場を盛り上げるような雰囲気を作れば (これは難しいけど、チャレンジしてみる)

### 7) 生徒を当てるときなるべく後ろの人を当てる。

関心が中心に向くようにする

後ろの生徒は、どうしても聞こえないし、見えにくいので、配慮する。どうしても前の人だけ見てしゃべってしまうので、あらかじめ、頭にいれておく

### 8) ゆっくりしゃべろう

どうしても早口になりやすいので、自戒を込めて

### 9) マイクなど使えたらなるべく使うこと

大勢の前でしゃべるときには、必須と思う

学校でワイヤレスマイクなどを持たない施設多い

病院などで手持ちの装置があれば持参する

### 10) ニコチンガムやパッチの情報を必ずいれる

児童が親の喫煙を心配して、どのようにして手に入れることができるか。質問が多い。

### 11) 喫煙児童への配慮

興味半分で吸ったことは、何も知らないで始めたのだから仕方がない。中毒が進まないうちに、よく考えて、「選択」をしなさいと。自分でやめられないときには大人、先生に相談を。禁煙外来へも

### 12) 最後にどのように終わるかは結構大事と思う

君たちの時代は新しい時代

タバコを吸わないのがふつうの時代になる

タバコを吸うことが将来の自分、自分の家族にとって不利益になる。宇宙旅行に行く時代。シャトルはもちろん禁煙。

世界に通じる新しい価値観をもとう

自分の人生は自分の力で切り開くもの

自分の健康は自分で守るしかない

タバコと健康・・・どちらを選ぶか。

自分の人生にとって大切なものはなにか

よく考えて正しい選択をできるようにしよう